

患者さん中心の透析医療を追い求めて。

ONE!

Kokuradaichi hospital

2023
VOL. 008
JANUARY



ONE!
008

2023年1月20日 世界一の水を作りたい！



小倉第一病院 思い出の一丁目一番地

私のONE!

事務長

梶山 洋二

プロフィール

事務長として職員の働きやすい環境を整備。小倉第一病院の発展のために尽力し、経営面を支えている。



自分たちの力で乗り切った新築移転は
みんなが一つになれた一番の思い出

小倉第一病院での思い出はたくさんありますが、一番を上げるとすれば「病院新築移転」になると思います。院内で誰も経験したことのない「病院新築移転」でしたが、専門のコンサル業者さんなどに頼まず自分たちの力で乗り切りました。もちろん設計会社の方や、建築会社の方々にご迷惑をお掛けしたことも多かったですし、什器や医療機器、インフラ関係など様々な業者の方との打ち合わせを繰り返し、わからない所を一つずつ確認しながらの作業は皆で神経を使いました。院内で同時進行していた、電子カルテ委員会や引越越しワーキンググループ、内覧会担当の方々なども、皆さすがと思える仕事ぶりでした。小倉第一病院の底力を見た気がします。移転して一年、改めて思い返すと、院長を始め小倉第一病院の職員全員と設計・建築業者さんやその他の業者さんが一つになって今の病院が出来たのだと感じます。皆の思いの詰まった小倉第一病院を、今後ますます発展させていきたいと思っています。

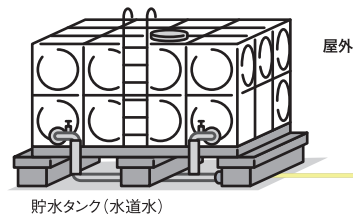


医療法人真鶴会 小倉第一病院

〒803-0846 福岡県北九州市小倉北区下道津1丁目12-14
TEL:093-582-7730 FAX:093-592-7689

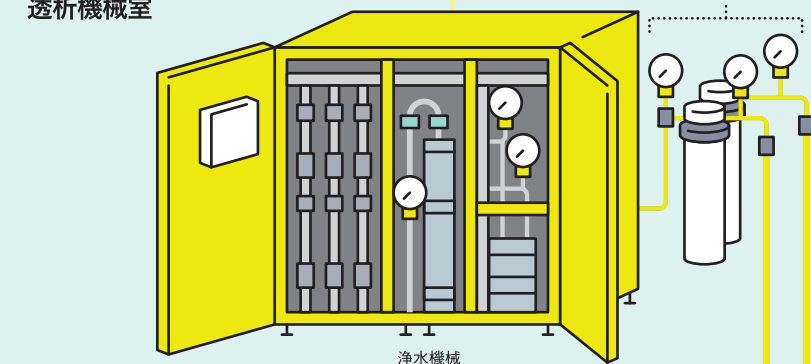
【今回の特集】

当院では極限まで綺麗にした水で透析液を作ることによって患者さんの体で起こる炎症を抑えることができると考えており、フィルタや配管、タンクレス構造などの設備を整え、長く良い透析を受けてもらえるように水作りにこだわっています。



屋外

透析機械室

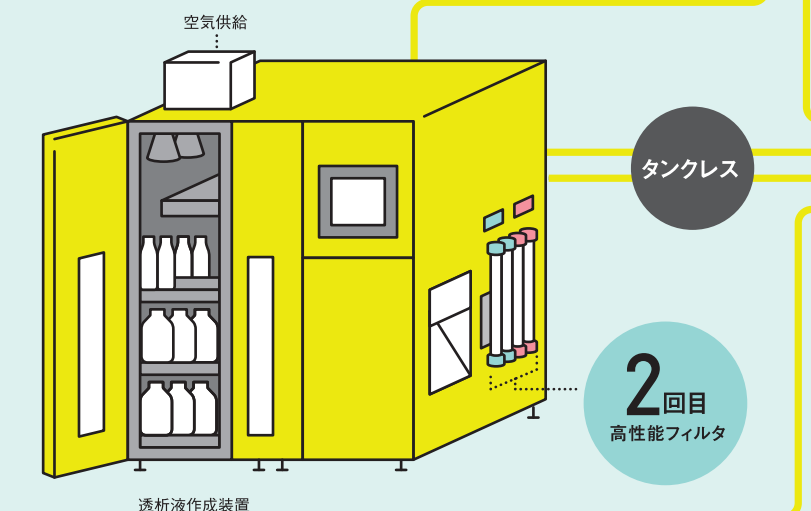


1回目
高性能フィルタ

Kokuradaichi hospital
waters flow

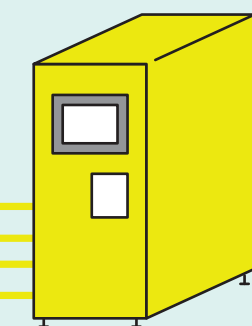
きれいな
透析液が
できるまで

小倉第一病院では
毎回4回も高性能フィルタを通して
透析液を作っています。

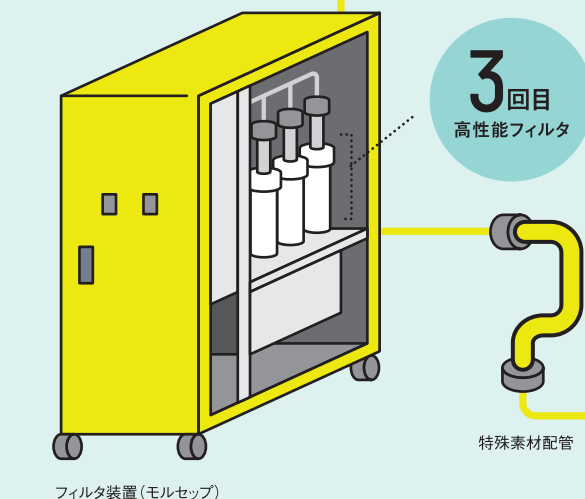


タンクレス

2回目
高性能フィルタ

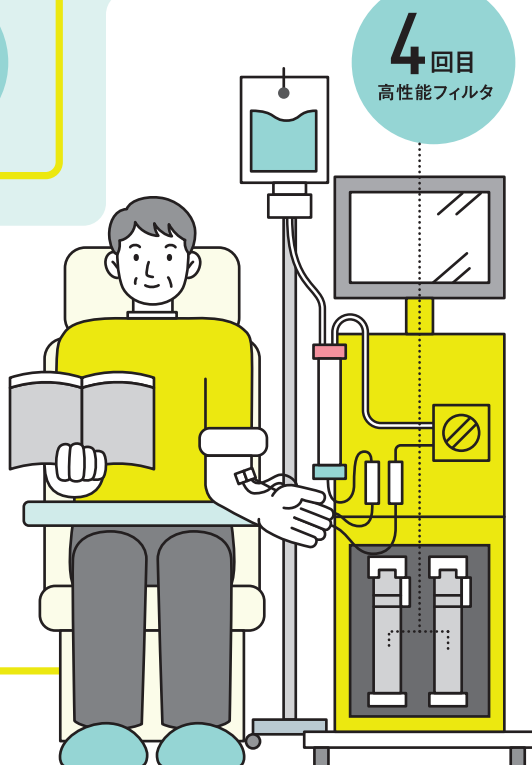


各患者さんに透析液を送る機械(セントラル)



3回目
高性能フィルタ

フィルタ装置(モルセップ)



4回目
高性能フィルタ

WE WANT TO MAKE THE CLEANEST WATER IN THE WORLD.

世界一の水を作りたい！

透析患者さんは、1回の血液透析で自身の血液と150Lの透析液が触れ合うことになります。
それを週3回 年間150回以上行います。当院では、極限まで綺麗にした水で透析液を作ることによって
患者さんの体で起こる炎症を抑えることができると考えており、フィルタや配管、
タンクレス構造などの設備を整え、長く良い透析を受けてもらえるように、水作りにこだわっています。



きれいな透析水作りの工程を、動画でさらに詳しく解説しています。